

(報道発表資料)

2020年10月28日  
株式会社エーアイスクエア

## クラウド音声認識サービス「AI<sup>2</sup> ASR」販売開始

～ クラウドストレージを介した簡易な音声認識サービスを安価で提供可能に ～

人工知能（AI）を活用した各種 IT サービスとコンサルティングを提供する株式会社エーアイスクエア（本社：東京都千代田区、代表取締役：石田正樹、以下「エーアイスクエア」）は、アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社が提供するアマゾン ウェブ サービス（以下「AWS」）を用いて、システム間連携を実現するためのデータストレージサービス（以下「LCS」）を構築し、音声認識サービス「AI<sup>2</sup> ASR」の提供を開始しましたことをお知らせします。

「AI<sup>2</sup> ASR」は、お客様がウェブブラウザ上から音声ファイルをアップロードいただくだけで認識結果を取得できるサービスで、「LCS」を経由することで、音声認識後の認識結果データを CRM ツールや BI ツールにスムーズに連携できます。※1 エーアイスクエアがコンタクトセンター向けソリューションを提供中の複数のお客様からの要望を受け、提供開始に至りました。

コンタクトセンターにおける音声認識の導入形態は、活用目的に応じてリアルタイムとバッチに分かれますが、「AI<sup>2</sup> ASR」はバッチ処理型の音声認識サービスで、主に以下のような活用目的に最適なサービスです。

- ・ 認識結果データから Q&A を抽出し、FAQ システムやチャットボット等の Q&A を充実させたい
- ・ 対話ごとにキーワード抽出や分類結果を付与し、VoC 分析に活用したい
- ・ コンタクトセンターにおけるオペレーター教育に活用したい

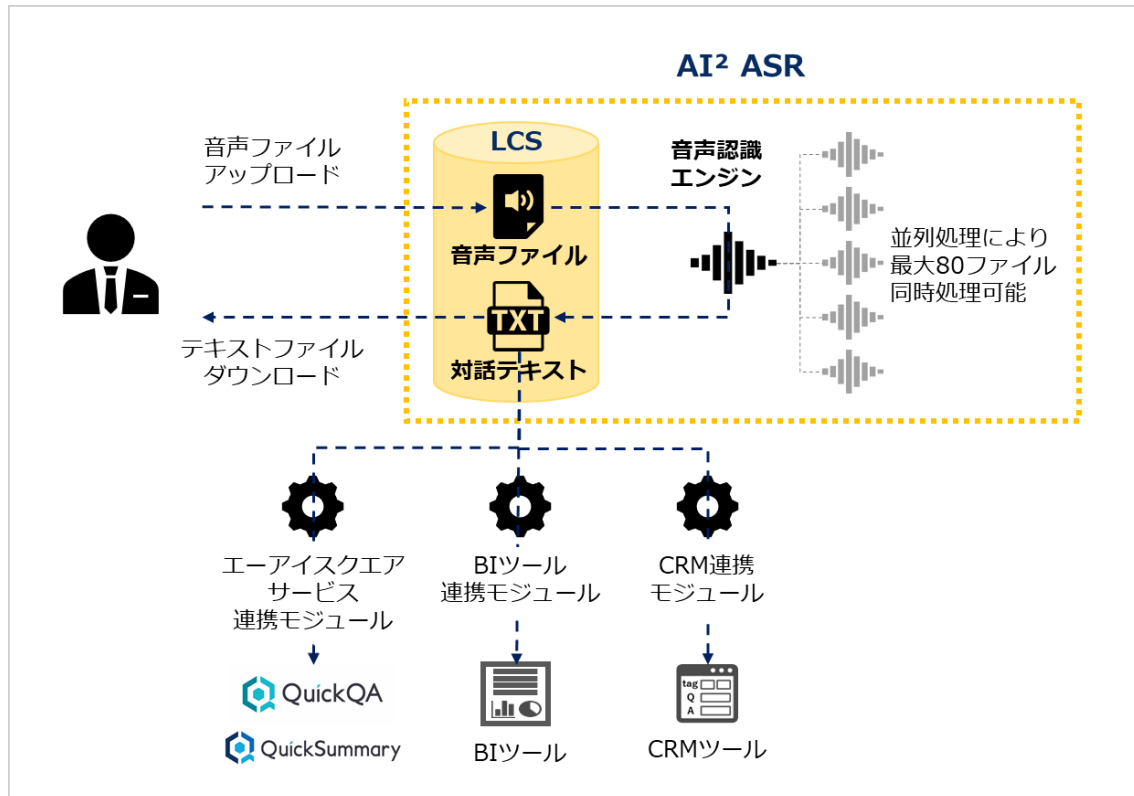
また、「AI<sup>2</sup> ASR」の提供に伴い、業務ドメインに合わせた認識精度向上を実現する学習支援も合わせて提供開始します。

エーアイスクエアは今後もコンタクトセンター業界の課題解決に取り組んでまいります。

※1 エーアイスクエアが提供する「QuickQA」「QuickSummary」への連携も実装済みです。

●「AI<sup>2</sup> ASR」について

「AI<sup>2</sup> ASR」は、システム間連携を実現するためのデータストレージサービス（以下「LCS」）を介して、お客様がウェブブラウザから利用できるクラウドサービスです。現在、複数パートナー企業の音声認識エンジンと連携されており、ご利用時に選択いただけます。



「AI<sup>2</sup> ASR」の主な特徴

- ① システム構築なくウェブブラウザから利用可能。
- ② 大量の音声ファイルを同時並列処理することで高スループットを実現。
- ③ 安価、かつ柔軟な課金体系。

●「LCS」について

Loosely Coupling Storage の略。AWS のマネジドサービスを用いた、システム間連携を実現するためのデータストレージサービスです。音声認識エンジンだけでなく、当社サービス「QuickQA」「QuickSummary」との連携や、CRM ツールや BI ツールとの連携も容易に実現できます。



【株式会社イーアイスクエアについて】

商号 株式会社イーアイスクエア  
事業内容 人工知能（AI）を活用した各種 IT サービス提供およびコンサルティング  
所在地 東京都千代田区岩本町 3-9-3 フォレスト秋葉原ビル 8F  
設立 2015 年 12 月  
資本金 1 億 8,625 万円  
社員数 35 名  
株主 株式会社ブロードバンドタワー（東証 JASDAQ 3776）  
株式会社メディアドゥ（東証一部 3678）  
経営陣

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社イーアイスクエア  
営業部 金澤 TEL : 03-5835-3155

※電話番号をお確かめの上、お間違えのないようお願いいたします。

※記載されている情報は、発表時点のものです。

※最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※Amazon Web Services、"Powered by Amazon Web Services"ロゴ、[およびかかる資料で使用されるその他の AWS 商標] は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。